

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みやじの森・風

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2	59	業務優先になってしまい、利用者との時間が取れていない	業務のスリム化、働きやすい環境を作り、利用者に関わる時間を増やす	業務の見直し、利用者の思い等に気付けるよう研修を実施する。	6ヶ月
3	60	新型コロナウイルス感染症により、面会や外出を行えていない。	コロナ禍でも、外出等の方法の検討を行い、外出の機会をつくる。	外部との接触を少なくし、外出する方法の検討やワクチン接種後の家族や地域との交流の方法を検討し、実施する。	12ヶ月
1	66	職員の意見や提案の実現化が出来ていない、やりがいを持てる環境を作れていない	職員の意見や提案を実現できるシステムの構築及び透明性を図り、やりがいを持てる職場環境を作る。	稟議書や企画書の簡素化、会社理念の理解を深められるよう研修の実施。就業規則等の見直しを行う。	6ヶ月
4	63	家族の面会時等には、コミュニケーションを図っているが、一部のスタッフに限定されている。	職員のコミュニケーション能力の向上や家族との関係性構築の必要性の理解を図る。	コミュニケーションについての理解、必要性についての研修の実施。	12ヶ月
5	67	職員が入居者のアセスメント、モニタリングが十分に行えていない。	アセスメント、モニタリング能力の向上を図る。	ケアプランやアセスメント、モニタリング等についての研修の実施。実践についての理解を図る。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。